

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10	30	△ 20
基本財産受取利息	10	30	△ 20
特定資産運用益	9,113,965	7,445,831	1,668,134
基金積立資産受取利息	9,113,965	7,445,831	1,668,134
事業収益	93,662,176	101,001,476	△ 7,339,300
貸付金受取利息	93,662,176	101,001,476	△ 7,339,300
受取補助金等	2,164,830,614	2,120,082,462	44,748,152
受取ハロウィンジャンボ 交付金	676,661,534	712,790,829	△ 36,129,295
受取サマージャンボ 交付金振替額	1,487,219,080	1,406,341,633	80,877,447
受取全国協会等助成金	950,000	950,000	0
雑収益	1,577	1,900	△ 323
受取利息	1,577	1,900	△ 323
経常収益計	2,267,608,342	2,228,531,699	39,076,643
(2) 経常費用			
事業費	2,112,300,954	2,075,407,585	36,893,369
給料手当	15,678,623	15,179,438	499,185
臨時雇賃金	2,215,540	1,997,090	218,450
共済費等	1,816,983	1,769,192	47,791
旅費交通費	528,870	1,013,170	△ 484,300
通信運搬費	155,670	132,725	22,945
消耗品費	1,120,718	1,120,378	340
印刷製本費	2,130,376	1,772,693	357,683
使用料及び賃借料	4,379,322	4,314,445	64,877
諸謝金	2,932,000	2,670,500	261,500
支払負担金	35,856,176	37,468,517	△ 1,612,341
支払助成金	99,621,660	99,575,416	46,244
支払交付金	1,890,941,479	1,853,738,260	37,203,219
委託費	54,923,537	54,655,761	267,776
管理費	174,977,366	165,836,247	9,141,119
役員等報酬	500,000	500,000	0
臨時雇賃金	613,715	637,310	△ 23,595
共済費等	61,462	66,808	△ 5,346
会議費	1,500	2,495	△ 995

科 目	当年度	前年度	増 減
交際費	0	7,320	△ 7,320
旅費交通費	845,442	757,595	87,847
通信運搬費	559,114	603,857	△ 44,743
消耗什器備品費	306,350	453,513	△ 147,163
消耗品費	258,048	341,189	△ 83,141
印刷製本費	36,300	30,360	5,940
光熱水料費	1,557,692	1,312,502	245,190
使用料及び賃借料	1,505,394	1,313,272	192,122
諸謝金	880,000	880,000	0
租税公課	40,200	40,000	200
支払負担金	27,984,956	27,253,832	731,124
支払全国協会納付金	133,657,961	125,525,192	8,132,769
委託費	1,000,780	1,000,780	0
広告料	4,981,898	4,898,900	82,998
手数料	146,534	148,762	△ 2,228
雑費	40,020	62,560	△ 22,540
経常費用計	2,287,278,320	2,241,243,832	46,034,488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,669,978	△ 12,712,133	△ 6,957,845
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,669,978	△ 12,712,133	△ 6,957,845
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 19,669,978	△ 12,712,133	△ 6,957,845
一般正味財産期首残高	2,009,591,714	2,022,303,847	△ 12,712,133
一般正味財産期末残高	1,989,921,736	2,009,591,714	△ 19,669,978
II 指定正味財産増減の部			
受取サマージャンボ交付金	1,336,579,650	1,255,251,973	81,327,677
一般正味財産への振替額	△ 1,487,219,080	△ 1,406,341,633	△ 80,877,447
当期指定正味財産増減額	△ 150,639,430	△ 151,089,660	450,230
指定正味財産期首残高	41,923,304,944	42,074,394,604	△ 151,089,660
指定正味財産期末残高	41,772,665,514	41,923,304,944	△ 150,639,430
III 正味財産期末残高	43,762,587,250	43,932,896,658	△ 170,309,408

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
	市町村振興支援事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益		10		10
基本財産受取利息		10		10
特定資産運用益	9,113,965			9,113,965
基金積立資産受取利息	9,113,965			9,113,965
事業収益	53,292,791	40,369,385		93,662,176
貸付金受取利息	53,292,791	40,369,385		93,662,176
受取補助金等	2,030,222,653	134,607,961		2,164,830,614
受取ハロウィンジャンボ 交付金	676,661,534			676,661,534
受取サマージャンボ 交付金振替額	1,353,561,119	133,657,961		1,487,219,080
受取全国協会等助成金		950,000		950,000
雑収益	1,567	10		1,577
受取利息	1,567	10		1,577
経常収益計	2,092,630,976	174,977,366		2,267,608,342
(2) 経常費用				
事業費	2,112,300,954			2,112,300,954
給料手当	15,678,623			15,678,623
臨時雇賃金	2,215,540			2,215,540
共済費等	1,816,983			1,816,983
旅費交通費	528,870			528,870
通信運搬費	155,670			155,670
消耗品費	1,120,718			1,120,718
印刷製本費	2,130,376			2,130,376
使用料及び賃借料	4,379,322			4,379,322
諸謝金	2,932,000			2,932,000
支払負担金	35,856,176			35,856,176
支払助成金	99,621,660			99,621,660
支払交付金	1,890,941,479			1,890,941,479
委託費	54,923,537			54,923,537
管理費		174,977,366		174,977,366
役員等報酬		500,000		500,000
臨時雇賃金		613,715		613,715
共済費等		61,462		61,462
会議費		1,500		1,500

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
	市町村振興支援事業			
交際費		0		0
旅費交通費		845,442		845,442
通信運搬費		559,114		559,114
消耗什器備品費		306,350		306,350
消耗品費		258,048		258,048
印刷製本費		36,300		36,300
光熱水料費		1,557,692		1,557,692
使用料及び賃借料		1,505,394		1,505,394
諸謝金		880,000		880,000
租税公課		40,200		40,200
支払負担金		27,984,956		27,984,956
支払全国協会納付金		133,657,961		133,657,961
委託費		1,000,780		1,000,780
広告料		4,981,898		4,981,898
手数料		146,534		146,534
雑費		40,020		40,020
経常費用計	2,112,300,954	174,977,366		2,287,278,320
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,669,978	0		△ 19,669,978
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	△ 19,669,978	0		△ 19,669,978
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
他会計振替前 当期一般正味財産増減額	△ 19,669,978	0		△ 19,669,978
他会計振替額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 19,669,978	0		△ 19,669,978
一般正味財産期首残高				2,009,591,714
一般正味財産期末残高				1,989,921,736
II 指定正味財産増減の部				
受取サマージャンボ交付金	1,202,921,689	133,657,961		1,336,579,650
一般正味財産への振替額	△ 1,353,561,119	△ 133,657,961		△ 1,487,219,080
当期指定正味財産増減額	△ 150,639,430	0		△ 150,639,430
指定正味財産期首残高				41,923,304,944
指定正味財産期末残高				41,772,665,514
III 正味財産期末残高				43,762,587,250

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
基金積立資産	9,286,996,330	5,426,553,689	5,290,361,119	9,423,188,900
長期貸付金	34,353,231,000	3,936,800,000	4,223,632,000	34,066,399,000
小 計	43,640,227,330	9,363,353,689	9,513,993,119	43,489,587,900
合 計	43,641,227,330	9,363,353,689	9,513,993,119	43,490,587,900

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	(0)	—
小 計	1,000,000	(1,000,000)	(0)	—
特定資産				
基金積立資産	9,423,188,900	(7,705,266,514)	(1,717,922,386)	—
長期貸付金	34,066,399,000	(34,066,399,000)	(0)	—
小 計	43,489,587,900	(41,771,665,514)	(1,717,922,386)	—
合 計	43,490,587,900	(41,772,665,514)	(1,717,922,386)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
愛知県平成27年度第7回公募公債(10年)	500,000,000	502,457,000	2,457,000
第242回共同発行市場公募地方債(10年)	500,000,000	498,400,000	△ 1,600,000
京都市令和5年度第4回公募公債(5年)	300,000,000	298,599,000	△ 1,401,000
合 計	1,300,000,000	1,299,456,000	△ 544,000

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
サマシジャンボ宝くじ交付金	愛知県	41,922,304,944	1,336,579,650	1,487,219,080	41,771,665,514	指定正味財産
ハウインジャンボ宝くじ交付金	愛知県	2,829	676,661,534	676,663,000	1,363	一般正味財産
宝くじ広報活動助成金	(一財)全国市町村振興協会	0	750,000	750,000	0	—
研修広報募集等協力金	(公財)全国市町村研修財団	0	200,000	200,000	0	—
合 計		41,922,307,773	2,014,191,184	2,164,832,080	41,771,666,877	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基金交付金による振替額	1,202,890,000
市町村職員研修事業による振替額	106,330,143
総合医養成推進事業による振替額	20,000,000
家庭介護者養成研修事業による振替額	24,340,976
全国市町村振興協会納付金による振替額	133,657,961
合 計	1,487,219,080

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記で記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として使用している。	
		三菱UFJ銀行愛知県庁出張所		221,628,933
		三菱UFJ銀行大津町支店		50,876,803
		三井住友信託銀行名古屋営業部		1,030,967
流動資産合計				273,536,703
(固定資産)				
基本財産	預金	定期預金	運用益を管理費に使用している。	1,000,000
		三井住友信託銀行名古屋営業部		
特定資産	基金積立資産			9,423,188,900
		普通預金	サマージャンボ交付金を財源とし、運用益を公益目的事業に使用している。	20,000,000
		三菱UFJ銀行愛知県庁出張所		
		定期預金	サマージャンボ交付金を財源とし、運用益を公益目的事業に使用している。	5,947,023,174
		東海労働金庫本店営業部		
		東海労働金庫本店営業部	運用益を公益目的事業に使用している。	917,922,386
		定期貯金	サマージャンボ交付金を財源とし、運用益を公益目的事業に使用している。	1,238,243,340
		愛知県信用農業協同組合連合会本店		
		投資有価証券	運用益を公益目的事業に使用している。	500,000,000
		愛知県平成27年度第7回公募公債		
		第242回共同発行市場公募地方債		
		京都市令和5年度第4回公募公債	運用益を公益目的事業に使用している。	300,000,000
	長期貸付金		サマージャンボ交付金を財源とし、公益目的事業（資金貸付事業）に使用している。	34,066,399,000
固定資産合計				43,490,587,900
資産合計				43,764,124,603
(流動負債)				
	未払金		事業実施に係る臨時雇賃金等の未払い分	517,104
			管理事務に係る使用料及び賃借料等の未払い分	854,997
	預り金		事業実施に係る社会保険料の預り金	165,252
流動負債合計				1,537,353
負債合計				1,537,353
正味財産				43,762,587,250

監査報告書

公益財団法人愛知県市町村振興協会

理事長 山下史守朗 殿

令和6年5月17日

公益財団法人愛知県市町村振興協会

監事 野村 一彦 ⑩

監事 中村 誠一 ⑩

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。